

平成21年 2月12日

各 位

会社名 株式会社 安楽亭
代表者名 代表取締役社長 柳 時 機
(コード番号 7562 東証第二部)
問合せ先 取締役総務人事部長 本多 英明
(TEL 048-859-0555)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成21年3月期・第3四半期の業績結果及び外食産業を取り巻く経営環境等を踏まえ、平成20年5月16日付「平成20年3月期決算短信」において公表いたしました平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の業績予想（連結・個別）を下記の通り修正いたします。

記

1．通期個別の業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表数値 (A) (平成20年5月16日発表)	18,240	420	350	420
今回修正予想 (B)	17,319	150	68	57
増減額 (B) - (A)	921	270	282	363
増減率 (%)	5.0	64.3	80.6	86.4
前期（平成20年3月期）実績	20,555	412	102	215

2．通期連結の業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表数値 (A) (平成20年5月16日発表)	19,250	510	440	430
今回修正予想 (B)	19,035	273	107	116
増減額 (B) - (A)	215	237	333	314
増減率 (%)	1.1	46.5	75.7	73.0
前期（平成20年3月期）実績	23,499	391	48	287

3. 修正の理由

(1) 個別業績予想

当下期につきましては、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機が実体経済にも影響を及ぼし、外食産業においても、景況感を反映した消費者の生活防衛意識が急速に高まって個人消費は低迷しており、予想以上の厳しい状況となっております。このような状況下、当社グループは経費削減等に取り組んでおりますものの、原材料の国産割合増加により原価率が上昇いたしました。また、第2四半期後半からの景気後退の影響を受けて新規出店を控えたことに加え、繰延税金資産の回収可能性を慎重に判断し取崩したことなどにより、当初予想数値を下回る見込みとなりました。また、国内外の景気のさらなる悪化も見込まれることなどから、平成21年3月期通期業績予想を修正いたします。

(2) 連結業績予想

連結業績予想の修正につきましては、個別業績予想の修正によるものであります。

4. 期末配当予想の修正

(1) 修正の内容

1株当たりの配当金	中間期	期末	年間
前回予想(平成20年5月16日)	-円	5.0円	5.0円
今回修正予想	-円	(未定)	(未定)
(ご参考)前期の配当金実績	-円	1.0円	1.0円

(2) 配当予想修正の理由

当社の配当方針は、経営基盤の強化及び積極的な事業展開のために内部留保の充実を行い、企業価値を高めていくとともに、各期の業績を考慮した上で、相応の配当の実施を図る方針であり、経営成績を勘案しつつも、できる限り安定的に配当することを念頭においております。

しかしながら、当期につきましては、経営環境の急速な悪化に伴い前回予想を下回る見込みとなったこと及び今後の経営環境が不透明であることなどから、現時点では未定とし、当期の通期実績及び来年度の業績見通しを勘案したうえでご提案させて頂きたいと存じます。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上